



令和5年度版

[主催事業報告]

7/13
開催

青森・秋田・岩手・北海道合同商談会2023

7月13日、TRC東京流通センター(東京都大田区)を会場に、251社・413人のものでづくり企業が参加し、「青森・秋田・岩手・北海道合同商談会2023」が開催された。この商談会は、取引拡大に取り組む4道県の受注企業支援のため、発注企業との面談を通して自社製品・技術等をアピールする場を提供し、各企業の取引成約を目指す場である。

コロナ5類引き下げ後、初めての開催となった今回は、関東圏をはじめ関西や中部地方からの参加もあり、本商談会のニーズの高さがうかがえた。

今回の参加企業・参加者数は、発注企業87社・152名、受注企業164社・261名。本商談会は、受注または発注側の「指名面談」と「フリー面談」で構成されている。会場では、商談を希望した企業に対して図面やサンプル品を手に、熱のこもった商談が繰り広げられていた。

当センターでは、今年10月12日に秋田市で「令和5年度あきたモノづくり商談会」を予定しており、引き続き県内企業の更なる取引の発展をサポートしていく。

【お問い合わせ】経営支援部 取引振興課 TEL.018-860-5623

7/14
開催

秋田県よろず支援拠点主催

オンラインセミナー「よく耳にするけれど…商標ってなに？」

7月14日、INPIT秋田県知財総合支援窓口と共催で、同窓口担当者によるオンラインセミナー「よく耳にするけれど…商標ってなに？」が開催された。

商標は、自社の商品やサービスのネーミングやロゴマークのことで、物言わぬセールスマンとなることを説明。

昨今は、インターネットやSNSの活用により、情報伝達の速度が加速し、伝わる範囲もより広がっている。あつという間に商品やサービスが全国に知れ渡る中、自分たちのネーミングやロゴマークを守るために、商標登録が必要であることをさまざまな事例から詳しく解説していた。

秋田県よろず支援拠点では、オンラインセミナーやミニ勉強会を定期開催しており、Webサイトで情報発信している。今回説明した商標に関するミニ勉強会も開催しているので、ぜひお気軽にご相談、お申込みを。

【お問い合わせ】秋田県よろず支援拠点 TEL.018-860-5605

